



7月29日

観客を魅了する
世界レベルの妙技

プロサーフィン世界大会が7月25日(水)～29日(日)に赤羽根西海岸(ロコポイント)で開催され、延べ1万5000人の観客が

訪れました。今回の大会には、11か国から96名のプロサーファーが参加し、熱戦を繰り広げました。7月29日(日)に行われた決勝戦では、ハワイのイズキール・ラウ選手が優勝。世界チャンピオンを決めるワールドツァー大会への出場権獲得に近づきました。

▲優勝したイズキール・ラウ選手(ハワイ)の迫力あるエアリアル

8月5日

自分の身を守り
人の命を助ける

市政びーあーる講座「コノハけいぶと太の安心・安全講座」が市役所で行われました。市民の皆さんが市の政策などについて学ぶこの講座。この日は「安心・安全」をテーマに実施されました。

講座では、田原警察署員が防犯の心構えなどについて説明した後、市消防本部の職員が胸骨圧迫やAEDエーイーディーの使用法などの救命処置を指導。参加した市民18名は、技術を身に付けることのほか、日ごろの心がけも大切であることを学びました。



▲グループに分かれて救命処置を学ぶ参加者(写真は胸骨圧迫)